

6/1

シリーズ 熟年セミナー

主催 NPO法人都市生活コミュニティセンター

ベストセラー「平穏死 10の条件」の著者がやってくる！

あなたは人生の最期を

どう迎えますか…

多くの人は「住み慣れた我が家で死にたい」と思っています。そして出来る限り苦しまずに…。しかし現状は80%以上の方が病院で亡くなっています。しかも、不治かつ末期の状態であっても延命治療が行われ、余計に苦しむことも多いようです。

平穏死とは「自然に穏やかに最期を迎える」こと。在宅と病院とでは最期の苦しみも全く違い、在宅での最期はほとんどが平穏死であると講師は語ります。なぜでしょうか？

尼崎市で年中無休24時間体制の在宅医療に取り組み、これまで500名以上の方を在宅で看取った“平成の赤ひげ先生”に、胃ろう・抗がん剤・延命治療など現代の終末期医療の実態と、どうすれば在宅で平穏な最期を迎えることが出来るのかを本音で語っていただきます。

講師

長尾クリニック 院長 医師・長尾和宏氏

日時

6月1日(土) 13～14時半

会場

私学会館(302+303号室)

※ JR「元町」駅の東口より北へ徒歩2分

定員

100名

※ 定員となり次第締め切らせていただきます

参加費

無料

講師紹介

阪神・淡路大震災直後、尼崎市に同院を開業。365日年中無休の外来診療ならびに24時間体制の在宅医療まで、“人を診る”総合医療を目指す。医学博士。「平穏死10の条件」「胃ろうという選択、しない選択」「平穏死という親孝行」「町医者力」「町医者だから言いたい1～3」など著書多数。個人ブログも大好評。



お申し込み・お問い合わせ

お申し込みはご面倒でも下記連絡先までお電話願います。お問い合わせも同様です。

※ 受け付け:月～金(10～17時)

★ NPO法人都市生活コミュニティセンター TEL 0798(36)6679

★ お申し込みの際は「お名前」「連絡先」「参加人数(ご自分を含め)」をお伝えください。